



「いばらき幸福度指標」の見直しと 2023年度の全国順位について



令和5年12月1日

茨城県



「いばらき幸福度指標」の見直しについて

- 「いばらき幸福度指標」は、社会情勢の変化や幸福に関する様々な研究成果などを踏まえ、不断の見直しを行うこととしており、今回、以下のとおり指標の見直しを実施

見直しの背景

- ① 育児・介護休業法改正やこども家庭庁の発足など、国の少子化対策の動向を踏まえ、性別を問わず仕事と子育てを両立できる環境整備を推進するため、男性の育児参画に係る指標を追加
- ② その他、デジタル関連の統計データに係る国の公表方針等を踏まえ、既存指標の算出方法を見直し

見直しの内容

- 全指標数は、41指標から42指標に増加（新規指標1、変更指標1）

区分	指標名	チャレンジ	指標が示すもの	統計名	調査項目・算出方法等
新規	男性の育児休業等制度利用率	人財育成	男性の家事・育児への参画状況	総務省 「就業構造基本調査」	育児をしている男性有業者のうち、過去1年間に育児休業等制度（※）を利用した者の割合 （※）育児休業、短時間勤務、子の看護休暇、残業の免除・制限、フレックス・時差出勤制度等
変更	デジタルガバメント率（市町村）	夢・希望	時間と場所を問わず簡便に行政サービスを受けられる社会の実現状況	デジタル庁 「地方公共団体におけるオープンデータの取組状況」 総務省 「マイナンバーカード交付状況について」 総務省 「地方公共団体における行政情報化の推進状況調査」	オープンデータ取組率、マイナンバーカード取得率、オンライン利用促進に向けた取組状況率（※）の3指標の平均値 （※）マイナポータル総合整備状況率、行政手続オンライン化率から変更



「いばらき幸福度指標」の見直しについて（デジタルガバメント率の変更）

- デジタル関連の統計データに係る国の公表方針等を踏まえ、既存指標の算出方法を見直し

旧	新
以下の 4 指標の平均値により算出 ・オープンデータ取組率 ・マイナンバーカード取得率 ・ <u>マイナポータル総合整備状況率</u> 【今後、公表なし】 ・ <u>行政手続オンライン化率</u> 【今後、公表なし】	以下の 3 指標の平均値により算出 ・オープンデータ取組率 ・マイナンバーカード取得率 ・ <u>オンライン化利用促進に向けた取組状況率</u>

見直しの詳細

- 「マイナポータル総合整備状況率」等 2 指標について、全国順位が算出可能な代替指標に見直し

旧	新
<u>マイナポータル総合整備状況率</u> <u>行政手続オンライン化率</u> 「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続き」について、各都道府県内の市町村のオンライン化状況やマイナポータルでの利用可能状況を平均して算出	<u>オンライン化利用促進に向けた取組状況率</u> オンライン利用促進に向けた取組（※）の状況について、各都道府県内の市町村の取組状況率を平均して算出 （※） ・手数料等の電子納付の実施 ・コンビニ等における住民票等の交付 ・不要な添付書類の廃止、添付書類の電子化 ・24時間365日のサービスの提供 など 計21項目

※その他、「マイナンバーカード取得率」について、国の算出方法が変更

【旧】総交付枚数／総人口 ⇒ 【新】実際の保有枚数／総人口（総交付枚数には死亡や国外転出等による廃止分も含まれるため）



● 新しい豊かさ

雇用

- ①雇用者報酬（雇用者1人当たり）
- ②正規雇用率

産業振興

- ③県民所得（県民1人当たり） ④工場立地件数
- ⑤労働生産性（1時間当たり）

農林水産業

- ⑥農林水産業の付加価値創出額（県民1人当たり）

観光振興

- ⑦外国人宿泊者数 ⑧国内旅行者数

環境保全

- ⑨CO2排出量（県民1人当たり）
- ⑩一般廃棄物リサイクル率

● 新しい安心安全

地域医療・ 介護・保健

- ①医師数 ②看護職員数 ③介護職員数
（いずれも県民10万人当たり）
- ④介護・看護を理由とした離職率
- ⑤自殺者数（県民10万人当たり）

健康長寿

- ⑥健康寿命

自立支援

- ⑦障害者雇用率 ⑧相対的貧困率

犯罪防止

- ⑨刑法犯認知件数（県民千人当たり）

防災対策

- ⑩自主防災組織カバー率
- ⑪自然災害死者・行方不明者数

● 新しい人財育成

教育振興

- ①子どものチャレンジ率 ②大学進学率
- ③学力 ④教員のICT活用指導力
- ⑤不登校児童生徒率

出産・育児

- ⑥合計特殊出生率 ⑦待機児童率

学び・文化 ・スポーツ ・遊び

- ⑧教養・娯楽（サービス）支出額
- ⑨都道府県指定等文化財件数
- ⑩子どもの運動能力

多様性・ 女性活躍・ 人権・

- ⑪パートナーシップ制度人口カバー率
- ⑫女性の管理職登用率
- ⑬人権侵犯事件件数（県民1万人当たり）

働き方

- ⑭所定外労働時間
- ⑮男性の育児休業等制度利用率【新規】

● 新しい夢・希望

国際交流

- ①留学生数（県民10万人当たり）

ベンチャー 創出

- ②起業率

若者に魅力 ある雇用

- ③本社機能流出・流入数 ④若者就職者増加率

新しい人 の流れ

- ⑤転入超過率

DX推進

- ⑥デジタルガバメント率（市町村）【変更※】

豊かさ 4位(1.84) 人財育成 15位(0.74)
 安心安全 39位(-1.98) 夢・希望 13位(1.83)
 総合順位 10位(2.43)



チャレンジ別順位 (スコア)

豊かさ 5位(1.93)
 安心安全 40位(-2.13)

人財育成 15位(0.65)
 夢・希望 11位(2.19)

総合順位 (スコア)
 13位(2.64)

順位	新しい豊かさ		新しい安心安全		新しい人財育成		新しい夢・希望		総合	
1位	東京都	(9.24)	大分県	(4.89)	東京都	(2.63)	埼玉県	(6.24)	東京都	(13.28)
2位	北海道	(3.48)	山口県	(3.32)	石川県	(2.15)	神奈川県	(5.69)	神奈川県	(7.34)
3位	愛知県	(2.63)	島根県	(3.16)	富山県	(1.96)	東京都	(5.35)	埼玉県	(7.13)
4位	長野県	(2.30)	佐賀県	(2.95)	埼玉県	(1.84)	千葉県	(4.76)	千葉県	(5.31)
5位	茨城県	(1.93)	三重県	(2.55)	福井県	(1.80)	京都府	(4.40)	大分県	(5.12)
6位	静岡県	(1.78)	鹿児島県	(2.50)	神奈川県	(1.22)	福岡県	(3.47)	静岡県	(4.89)
7位	千葉県	(1.77)	石川県	(2.48)	千葉県	(1.18)	大阪府	(2.77)	石川県	(4.80)
8位	神奈川県	(1.73)	福井県	(2.43)	鳥取県	(1.17)	宮城県	(2.73)	愛知県	(4.54)
9位	栃木県	(1.43)	宮崎県	(2.21)	徳島県	(1.03)	愛知県	(2.48)	長野県	(4.22)
10位	新潟県	(1.14)	長崎県	(2.19)	秋田県	(1.00)	大分県	(2.28)	富山県	(3.64)
			40位 茨城県	(-2.13)	15位 茨城県	(0.65)	11位 茨城県	(2.19)	13位 茨城県	(2.64)

※2023年9月末時点で最新の統計値により算出



チャレンジ別順位 (スコア)

豊かさ 5位(1.93)

安心安全 40位(-2.13)

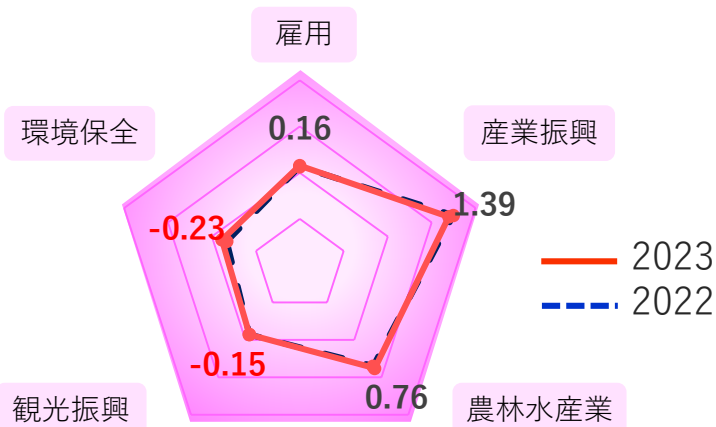
人財育成 15位(0.65)

夢・希望 11位(2.19)

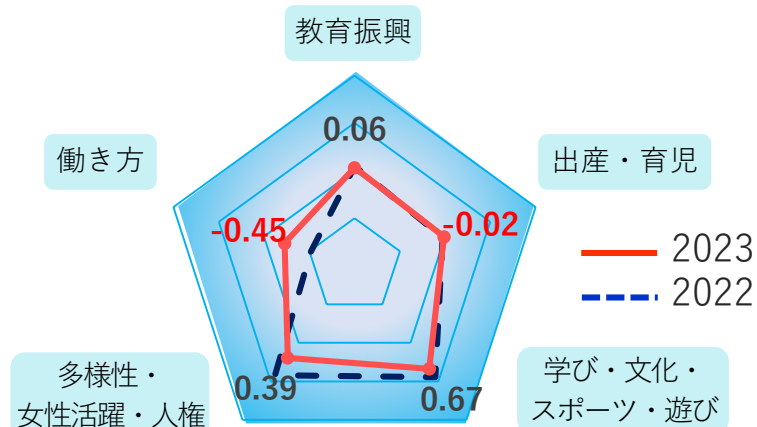
総合順位 (スコア)

13位(2.64)

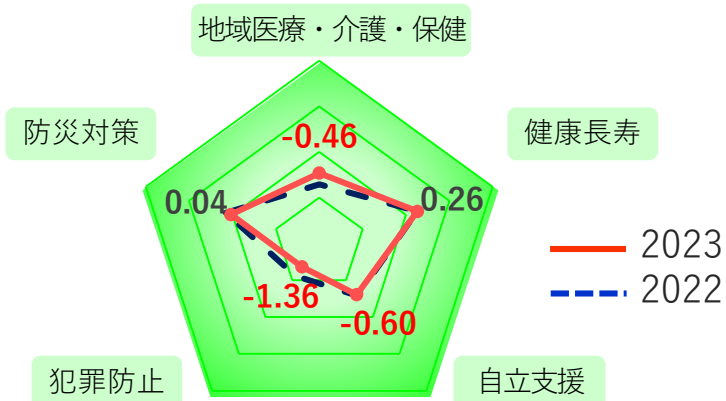
新しい豊かさ



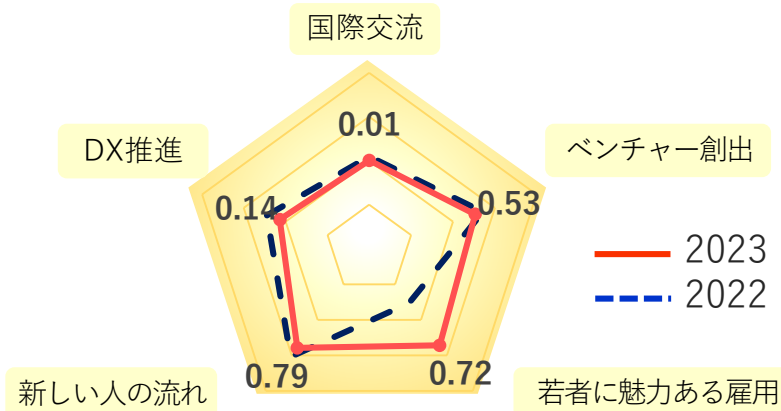
新しい人財育成



新しい安心安全



新しい夢・希望



豊かさ 4位(1.84) 人財育成 15位(0.74)
 安心安全 39位(-1.98) 夢・希望 13位(1.83)
 総合順位 10位(2.43)



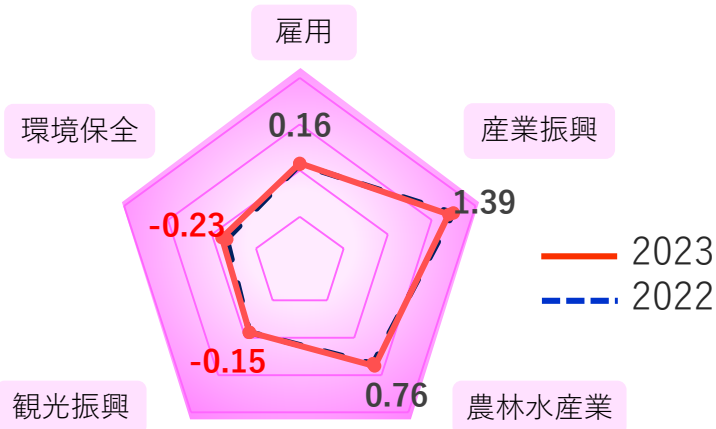
チャレンジ別順位 (スコア)

豊かさ 5位(1.93)
 安心安全 40位(-2.13)

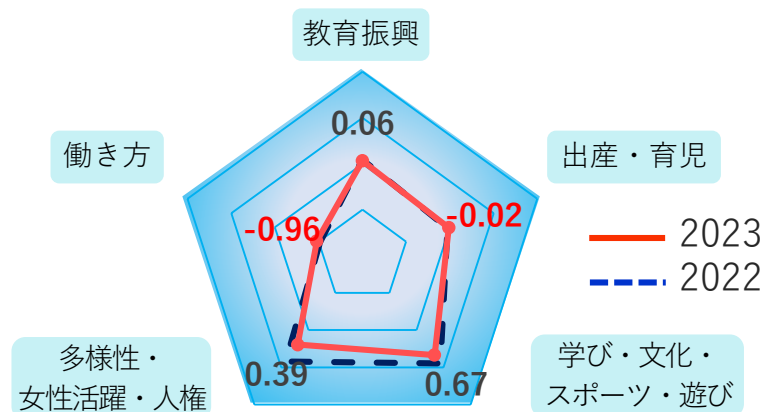
人財育成 25位(0.14)
 夢・希望 11位(2.19)

総合順位 (スコア)
 14位(2.13)

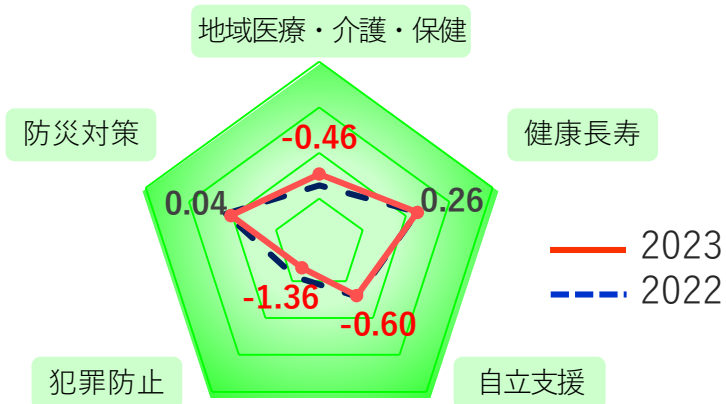
新しい豊かさ



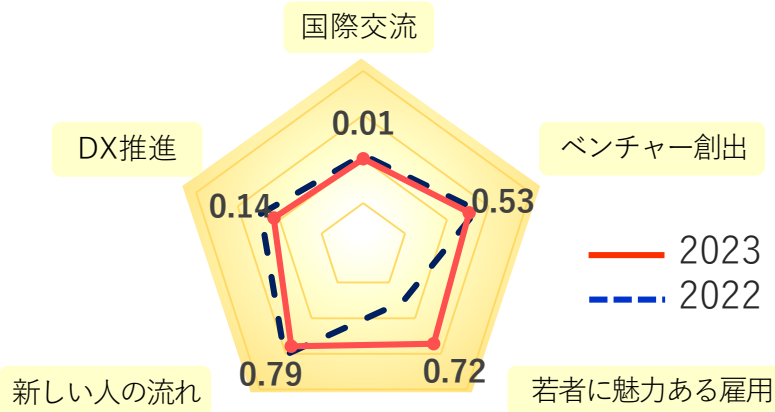
新しい人財育成



新しい安心安全



新しい夢・希望



【参考】「いばらき幸福度指標」とは？

◆目的・概要

- ・今まで抽象的だった幸福を「見える化」 → 県民一人ひとりの幸せが実現できる環境の状況を数値で把握
- ・全国順位を算出 → 政策課題の明確化、本県の豊かさ・暮らしやすさをわかりやすく発信

◆茨城県が考える幸福

県民一人ひとりが未来に希望を持つことができ、自身のなりたい自分像に向かって一歩でも二歩でも近づいていけるよう、挑戦を続けられること

🍀 指標の考え方

- 公表されている**政府統計等**を基に、**客観的指標**で幸福を定量的に把握
- 計画に掲げる**チャレンジごと**に特色となる**キーワード**を抽出し、関連する指標を設定（2022.3発表時点：38指標、2022.12発表時点：41指標）
- 「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けた進捗を確認するため、**毎年度**、指標を都道府県間で比較可能な数値に変換し**全国順位を算出の上公表**



幸福度指標
ロゴマーク

🍀 これまでの取組

- 「幸せ」についての対談動画の公開や広報用パンフレットの配布、県政出前講座の実施等により**積極的な広報を展開**
- (一財)日本総合研究所が作成する「全47都道府県幸福度ランキング2022年版」において、**「健全な自治体経営につながる画期的な試み」として絶賛！**



パンフレット
「IBARAKI NEXT
CHALLENGE」